

4 医療費はどんなことに使われている？

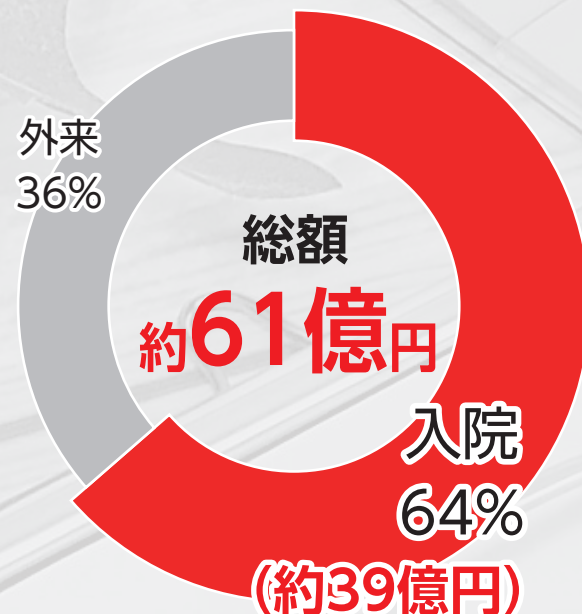
入院で約39億円使っています。

入院医療費約39億円とは、

後期高齢者医療費総額約61億円の

約64%を占めます。

なお、通院医療費は約22億円です。



5 医療費の面から見た入院することの影響は？

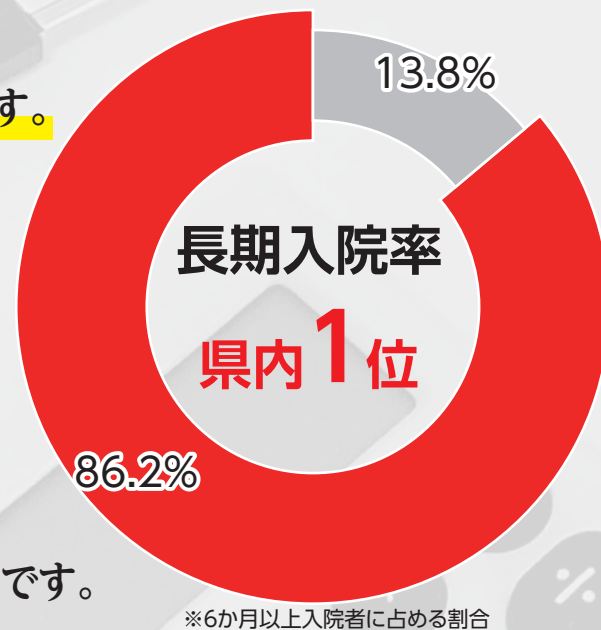
入院は1日あたり約3万円かかっています。

ひと月30日に換算すると…？

1年間に換算すると…？

宇美町では1年以上

入院している割合が86.2%です。



入院医療費の中身は8.8%が生活習慣病関連の病気です。

合計で8.8%(3.4億円)を

占める人工透析・脳梗塞は

生活習慣病が悪化した状態です。

生活習慣病関連
3.4億円
(※8.8%)

総額
39億円

※入院医療費に占める割合

ご存じですか？「宇美町の医療費」

1 宇美町はワースト1位です。

75歳以上の1人あたり後期高齢者医療費は、医療制度が創設された平成20年度以降平成25年度を除き令和4年まで

福岡県内で1位です。

県内で最も低い市町村との差は

約40万円という状況です。

後期高齢者医療費 (75歳以上)※		
順位	市町村	費用額
1	宇美町	約139万円
～		
—	県平均	約117万円
60	〇市町村	約99万円

※65～74歳の一部を含む

2 医療費の「差」が意味するものとは？

宇美町で使った医療費は、患者本人が病院の窓口で一部負担しますが、残りは医療制度内の「被保険者保険料」を含め「宇美町」「福岡県」「国」「若年世代の負担金」で賄っています。

負担する割合は「全国共通」ですので、

使った医療費が多ければ多いほど、

町の負担や若年世代の負担の金額が高くなります。

医療費の市町村間差＝町・町民の負担額の差と言っても過言ではありません。

負担割合は全国共通		
公費	国	約33%
	都道府県	約8%
	市町村	約8%
	若年世代の負担金	約40%
医療費	保険料	約10%
	患者負担	約1割

約4.9億円

3 医療費が高いことでの「私」への影響とは？

「若年世代の負担金」は75歳未満の人が負担しています。

どの職場に勤めていても、「健康保険料」の中に

「若年世代の負担金」が含まれており、

その分は後期高齢者医療費のために使われています。

後期高齢者の医療費が高くなることが理由で

「健康保険料」が上がることがあります。

支給		控除	
基本給	役職手当	健康保険	厚生年金保険
通勤手当	残業手当	所得税	住民税